

Withコロナの1年を

どう過ごしたか

2020年が間もなく終わろうとしています。コロナに翻弄されながらも本年取り組んできたテーマをご紹介します。

食品添加物 アルコールの発売

今回は、高濃度の消毒用エタノール「アルカス77」を紹介しましたが、9月には食品の防腐、除菌用アルコール「家族想い」を発売しました。コロナ禍は終息に向かっていますが、ウイルスと人類との戦いに終わりはありません。何十年に1回の確率で今後も起こり得る非常時に備え、消毒用アルコールをいつでも製



500ml 税込1,350円

造できる体制を整備しておきたいとの思いでした。

あらたな商品開発

宴会等の自粛により酒の売上が減少する中、それを補うべく、新商品開発にも着手しました。「米発酵文化を未来へ」という経営理念に合致する分野で、複数の商品開発を現在進めています。コロナの影響で、外食産業が影響を受け、お米の消費が減り、令和3年の米の作付けも減



少する見通しです。米と発酵技術に創造性を組み合わせる中で、来年には新商品を発表できればと思います。また今期の酒造りでは、仕込み水を変えてみる試験も行います。現在の水と違った特徴の水がどう味に作用するか、こうしたチャレンジも継続していきます。

自社の歴史や 取り組みについての 社内研修

近年の採用活動と、ベテランスタッフの定年退職により当社も随分若いスタッフが増えてきました。活気があるのは良い反面、当社が歩んできた歴史や、お得意様の歴史、現在販売している商品の歴史などについて知識を持たないメンバーが増えてきました。そこで、社長である自分が2001年の入社以降経験してきたことや自社の取り組みについて、月に2回ほどのペースで研修を行っています。その際

に意外に使い勝手が良かったのが、地方紙、信濃毎日新聞の記事検索エンジンです。伊那市の図書館の端末から1995年以降の記事についてはキーワードで検索が可能で、自社を取り上げた記事や、業界の出来事などを振り返ることができます。人材育成という大げさになりませんが、歴史から学ぶものは多く、来るべき2021年を展望する上でも活用していきたいと思えます。

最後に

読者の皆様におかれましては、本年も仙醸をご愛顧いただき心より感謝申し上げます。またコロナ禍の中、恒例となっていた仙醸蔵まつり、新酒まつりも中止し、「蔵楽」秋号もお送りできなかったことをお詫び申し上げます。令和3年が皆様にとつて良い一年となりますことを心よりお祈りしております。当社も現在最盛期となった酒造りをはじめ、社会に貢献できる商品、サービスの向上に引き続きスタッフ一同つとめて参ります。

仙醸 新入 社員

営業部

赤羽根 智

akahane satoshi

スーパー関係より転職し、縁あって2月に入社させていただきました。現在営業部にて皆様には大変お世話になっております。まだまだ半人前で至らない点、またご迷惑をお掛けしているところがあると思いますが、多くの皆様に仙醸ファンになっていただけるように、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



酒造雑話

「〜鉾持神社の松尾様〜」

編集委員長 中島賢一朗

仙醸の所在地・高遠は、歴史ある町とあってお寺や神社がいくつもあります。その中のひとつ、鉾持神社。醸造部一同はお酒の造りが始まるのを前に毎年そこへお参りに赴きます。目的は境内の片隅に建てられた祠に祭られている松尾様（お酒の神様）。美味しいお酒ができますように、今年も安全に造りを終わられますように、と。この祠、小さいしボロボロ。けれどもよく見るとそれなりに歴史がありそうです。

時は150年ほど前、仙醸が太松酒造として創業した頃に遡ります。当時の高遠町は活気に溢れ（今は閑散としているとか言っではないけない）、仙醸以外の酒蔵や味噌・醤油といった発酵食品を製造する業者が何軒もありました。それらの業者が協力して祠を建立し、京都の松尾大社からいただいたお札を納めてお参りするようになったのです。

しかし、時は流れ、多くの業者が廃業や事業転換をするなど人々の足は遠のく一方。さらには10年ほど前に公衆トイレを設置するため、工事をしやすい場所にあるという理由で祠を取り壊す方針が発表されたのです。そこで声を上げたのが仙醸の先代社長（現会長）。寸前のところで計画は変更となり、公衆トイレは別の場所に建てられることになりました。

これからも仙醸は先人たちの思いを忘れず、次世代へと繋いでいけるような企業であり続けたいと思えます。



株式会社 仙醸

TEL 0265-94-2250 FAX 0265-94-2025

〒396-0217 長野県伊那市高遠町上山田2432

E-mail kuromatu@senjyo.co.jp

HPアドレス <https://www.senjyo.co.jp/>



アクセス

お車で…伊那インターより約15km 30分
電車で…伊那市駅より約10km 20分

ONLINE SHOP



FACEBOOK



TWITTER



INSTAGRAM



編集後記

編集委員長
中島賢一朗

令和2年が終わろうとしています。今年世間が一番影響を及ぼしたものと云えば、「新型コロナウイルス」が真っ先に上がるでしょう。人口の大半が戦後生まれとなった現代では、これほどまでに個人の自由が制限された体験は初めてという方が多かったのではないのでしょうか。私もその一人です。

遠方に住む親戚や友人と会うことは出来ず、毎年楽しみにしていたイベントも軒並み中止。日常的な買い出しすら気が進みませんでした。

悪いことばかりが目につきますが、一方で家族や地元地域といった身の回りについて人生で最も考えた年でもありました。物事の良し悪しは見方次第、プラス思考で受け止めたいものです。

皆様にとって来年が幸多い一年でありますように。よいお年を。